

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	66	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてきている	地域との積極的な関わりを持ち行事に参加継続する	ゆうゆう会への・町内の文化祭・運動会の参加継続 また施設に地域住民を呼んでの地域交流会の継続 介護教室の開催など	12ヶ月
2	15 16	職員を育てる取組(職員育成)	職員のレベルアップ(有資格者) ユニットリーダーの育成	外部研修への参加 法人内での職員異動させることでの意識改革 職員同士の意見交換(他施設との勉強会の実施)	12ヶ月
3	35 36	緊急時の対応や看取りに不安がある	応急手当、初期対応に不安がある為、訓練の実施	定期的な救急蘇生の勉強会実施(消防署からの指導AEDを使ってなど) 病院の勉強会に参加 看取りについての研修・勉強会に参加する	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。